

新座市指定管理者制度導入施設管理状況評価シート（令和3年度分）

【施設の概要】（所管部記入）

施設名	放課後児童保育室（大和田放課後児童保育室外10室）			
所在地	大和田一丁目1番30号 外10室	所管部署	こども未来部 保育課	
制度導入年度	平成18年度	選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 / <input checked="" type="checkbox"/> 指名	
指定管理者	名称	社会福祉法人新座市社会福祉協議会	所在地	埼玉県新座市野火止一丁目9番63号新座市役所第三庁舎内
	指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）		

【事業概要】（指定管理者記入）

事業概要	<p>保護者の就労等により、昼間に家庭が常時留守になっている児童の健全育成を図ることを目的に、市内17か所の放課後児童保育室（以下「保育室」という。）のうち11か所の保育室の管理運営事業を実施した。</p> <p>当会が管理運営する11か所の保育室の令和3年度入室児童数は延べ11,693人で、前年度の11か所の保育室と比較すると153人減少している。</p> <p>また、平成25年度から開始した延長保育（午後6時から7時まで）では、令和3年度の延べ利用者数は3,794人で、前年度の11か所の保育室と比較すると551人減少している。</p>
------	--

※ 運営において創意工夫した点や指定管理者の提案による新たな取組等を記載

特筆事項	<ol style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症に関連し、まん延等防止重点措置適用による保育室登室自粛時等においてのみならず、年間を通して感染予防に努めるとともに、円滑な保育室運営を行うことを心掛けた。 新型コロナウイルス感染症に関連し、市に提案もを行い、サーキュレーター、オートディスペンサー等の備品、手指消毒液、アルコール除菌液等の衛生用品を設置・購入し、感染予防に努めるとともに、おやつ提供時における対人距離の確保や時間の短縮など保育室内での感染防止に配慮した運営を行った。 職員の研修については、WEB会議ツールを活用した内部研修を実施するとともに、埼玉県、埼玉県社会福祉協議会等主催のオンラインでの研修に積極的に参加することで、職員の資質向上に努めた。 1月1回の市との定例会以外においても、適時市、学校等への報告・連絡・相談を行うとともに、必要に応じて保護者への連絡・案内を行うことで、円滑かつ迅速な保育室の管理・運営に努めた。 第四保育室の新設に当たっては、保育課と協議を行い、保育環境づくりに努めた。 全小学校に開設されたココフレンドと連携を図り、保育室のもう一つの指定管理者であるシダックス大新東ヒューマンサービス（株）と情報交換を行いながら、保育室の運営を行った。 保育室の備品の整備、保育室の修繕等を可能な限り早期に行い、保育環境の向上に努めた。 職員の募集については、ハローワークや埼玉県福祉人材センターを始め、社協だより、新聞への折り込み及び市主催の就職相談会への参加等により求人を行い、人材確保に努めた。 今年度導入したメールを活用し、保育室との事務連絡において迅速な対応に努めるとともに、保護者への緊急性の高い情報を発信するメール配信サービスの導入に向けた準備を行った。
------	--

【総合評価】

指定管理者の自己評価				
総合評価	S	<input type="checkbox"/>	優良	項目別評価総括が全てA以上であり、Sが二つ以上である。
	A	<input checked="" type="checkbox"/>	適正	項目別評価総括が全てA以上である（上記以外）。
	B	<input type="checkbox"/>	課題あり	項目別評価総括にBが含まれている。
評価内容	<p>コロナ禍において、安定した保育室運営が行われ、全般的に協定等の水準を満たしたものと考えられる。</p> <p>人員配置については、常勤職員の配置定数は年間を通じて欠員があったものの、非常勤職員を配置することで丁寧な保育室運営ができたが、常勤職員の募集に対する応募者数は少なく、常勤職員の欠員補充が急務であると考えている。</p> <p>今後も常勤職員の確保に努めるとともに、職員の資質向上及び保育の質向上のため支援員が積極的に研修等に参加し、自己研鑽に努めていく。</p>			
改善策	※ 評価Bの場合のみ記入			

市の評価

総合評価	S	<input type="checkbox"/>	優良	項目別評価総括が全てA以上であり、Sが二つ以上である。
	A	<input checked="" type="checkbox"/>	適正	項目別評価総括が全てA以上である（上記以外）。
	B	<input type="checkbox"/>	課題あり	項目別評価総括にBが含まれている。
評価内容	<p>コロナ禍においても、保護者対応、日々の保育、衛生管理など安定した運営が行われている。</p> <p>また、衛生管理については細やかな消毒作業や3密の回避など、国の指針に則り適切に対応していただいた。</p> <p>しかし、前述したとおり、一部の事項について満たしていない事項があるため、改善を求めるものである。</p> <p>人員配置については、昨年度までは年間をとおして常勤職員が配置され充足していたが、支援員の高齢化も進んでおり、定年退職に伴う不足人員の補充を非常勤職員も含めて行うことで、引き続き、安定運営をお願いする。</p> <p>また、対面での研修が困難な折、埼玉県主催のリモート研修やOJTでは不足する面もあるかと憂慮するため、支援員の資質や保育の質の向上が図られるような研修会等の企画を期待する。</p>			

【市の評価を受けた今後の取組や改善策等】（指定管理者記入）

放課後児童保育室の管理・運営に当たっては、引き続き新型コロナウイルス感染症の感染予防に努めながら、仕様書に定める事項のほか、関係法令を遵守し、適正に行っていく。

利用サービスの向上については、補助金を活用して実施する事業は優先して執行するなど、限られた職員数の中で効率的、効果的な事務執行に努めるとともに、放課後デイサービスを利用する児童の登室管理を具体的に定め、保護者に正確な情報を提供できるよう連絡体制を整える。また、引き続き接遇の向上に努める。

組織及び施設・設備の管理については、全体の職員数は確保しているものの、常勤職員が不足しているため、その確保に努めるとともに、児童が安全に安心して生活できるよう、危険個所の点検や、健康管理面においても支援員に細心の注意を促し、その対応に努める。

経費の取扱いについては、常勤職員の欠員が増え、人件費の不用額が増えてしまっていることから、適正に予算を執行するため常勤職員の確保に努めるとともに、事業費については引き続き、効率的な予算執行により経費縮減に努める。

評価区分	元年度 (1年目)	2年度 (2年目)	3年度 (3年目)	4年度 (4年目)	5年度 (5年目)
指定管理者の自己評価	A	A	A		
市の評価	A	A	A		